

スポ少卓球部の足跡

- 大会：平成20年度上北郡卓球選手権大会
- 期日：平成21年2月14日(土)
- 場所：東北町総合トレーニングセンター
- 主な結果(敬称略)
- ◇小学3年以下男子の部
ベスト8 畠山 正悟、菊池 優麻
- ◇小学3年以下女子の部
ベスト8 田浦 育美
- ◇小学4年男子の部
第2位 杉山 匠慈
- ◇小学5年男子の部
ベスト8 田浦 侑次
- ◇小学5年女子の部
第1位 柏谷 沙紀
第3位 畠山紗矢香

大豆田小学校「第3回漢字検定」合格者

- 期日：平成21年2月7日(土)
- 主な結果(敬称略)※○数字は学年
- ◇準2級(高校在学程度)
白糠あいら⑥
- ◇3級(中学校卒業程度)
鈴木麻里枝⑥
- ◇4級(中学校在学程度)
菊池 一希⑥、鈴木 美羽⑤、
甲田佳代子⑥、白浜 大雅⑥
- ◇5級(小学6年修了程度)
白糠 大地④、竹田千安紀⑤、
鈴木 碧織⑥、菊池 綾乃④、
白糠 蓮⑤、鈴木 沙波④、
古川 美玖⑤、菊池 優希⑤、
館 伸悟⑥、館 健哉⑤
- ◇6級(小学5年修了程度)
菊池恵理香⑤、三津谷 海⑤、
水木 琴美⑤
- ◇7級(小学4年修了程度)
栗原ふくみ④、菊池亜矢香④
- ◇8級(小学3年修了程度)
館 桃花③
- ◇9級(小学2年修了程度)
菊池 菜摘②
- ◇10級(小学1年修了程度)
山道奈々恵①、大澤 未来①、
櫛引 勇真①、土橋 龍威①、
鳴海 康平①、二木菜々絵①、
三津谷花月①、中山 綾乃①、
石岡 颯斗①



「みんなに可能性がある」という和田さんの言葉に真剣に耳を傾けていました。

特別じゃない！
「可能性はみんなに！」

町教育委員会(柏谷弘陽教育長)では、子供を地域総がかりで育てようと打ち立てた「元氣な横浜っ子十五条」の一つ、「親子で科学にしたしみましよう。みんなで科学的思考力を養いましよう。」の実践につなげようと、3月4日(水)ふれあいセンターにおいて、町内すべての児童生徒およびその保護者らを対象に、「教育講演会」を開催し、会場には約450人が集まりました。

講演会では、「科学をどう学ぶか」ノーベル賞と日本人」をテーマに、文部科学省科学技術政策研究所長の和田智明さんが、ノーベル賞受賞者の生い立ちやアンケート結果などをもとに、科学者になるために大切なことなどについて講演が行われました。

講演の中で和田さんは、ノーベル賞受賞者の方々は最初から決して特別な人であった訳ではなく、みんなと同じように、いたずらもすれば外で虫採りをするなど、良く遊んだ普通の子供であったことや、テストの点数だけではない。大切なのは、良く本を読むこと。科学が好きになること。好きならあきらめないこと。の3点であること。

1号広告

12,000円



入賞者も惜しくも敗れた人も一層存分に卓球を楽しむ満足笑顔で記念撮影。

「お父さん見直した!」「お兄ちゃんもじつじつかっりー!」
親子、兄弟、先生と卓球で心と体の健康づくり

町体育協会 松林勝雄(会長)

では、町民の親睦と健康づくり及びスポーツへの関心を深め、卓球競技の振興と競技人口の底辺拡大を図ろうと、3月8日(日)横浜町トレーニングセンターにおいて「健康づくり横浜町卓球大会」を開催し、会場には腕試しや健康づくりにと町内の小・中学生や一般町民など昨年を上回る約120名が参加し心地よい汗を流しました。

今年で36回目を迎える今大会では、スポーツに接する機会が少ない一般の参加者により多くの試合で汗を流してもらおうと、一般の部で男女それぞれ3人1グループの予選リーグを行い、その後、各グループの結果を受けA・B2つに分かれてのトーナメント戦が行われました。

またダブルスでは、組み合わせ条件として小学生以下の子供と中学生以上のペアを条件とし、普段はあまり見られない、親子や兄弟で参加のほか、先生と生徒のペアでの参

加などがあり、予想を覆す上位進出が見られるなど、終始楽しい雰囲気が進みました。

卓球大会を主管した町体協卓球部部長の濱谷和恵さんは閉会式で「日頃の練習の成果を発揮し、楽しく熱気にあふれた素晴らしい大会となりました。ご協力下さったスポーツ少年団の方々に感謝申し上げます。」と講評とお礼の言葉を述べられていました。

◆大会結果(敬称略)

クラス	優勝	準優勝	第3位	第3位
小学校4年生以下の部 男女混合シングルス	杉山 匠慈 (横浜小4年)	畠山 正悟 (横浜小3年)	菊池 優麻 (横浜小3年)	田浦 育実 (横浜小3年)
小学校5・6年生の部 男女混合シングルス	柏谷 沙紀 (横浜小5年)	濱辺 結花 (南部小6年)	畠山 紗矢香 (横浜小5年)	西濱 海南央 (南部小5年)
一般の部Aクラス 男子シングルス	田浦 良次 (一般)	石崎 政英 (一般)	杉山 弓弦 (横浜中2年)	鳥山 清哉 (横浜中3年)
一般の部Aクラス 女子シングルス	佐藤 あすか (田名部高2年)	成田 江梨子 (一般)	柏谷 有紀 (田名部高2年)	三国 香織 (田名部高3年)
一般の部Bクラス 男女混合シングルス	三津谷 悠 (横浜中2年)	橋脇 僚太 (横浜中3年)	犹守 寿 (一般)	川添 章弘 (一般)
男女混合ダブルス	田浦 侑次 (横浜小5年)	杉山 弓弦 (横浜中2年)	田浦 育実 (横浜小3年)	小川 尚晃 (横浜小5年)
	田浦 良次 (一般)	杉山 匠慈 (横浜小4年)	佐藤 あすか (田名部高2年)	鳥山 清哉 (横浜中3年)

**優勝は「W.F.N」
Yーバックの3連覇阻止!**

3月11日(水)トレーニングセンターにおいて、1ヶ月間にわたり繰り広げられた横浜町体育協会(松林勝雄(会長)主催の「横浜町内ダブルスボールまつり」の決勝戦が行われ、接戦の末わずかに3点差で「W.F.N」が「Yーバックハイスクール」を破り、見事初優勝を飾りました。

◆大会結果(敬称略)

- ◆優勝 W.F.N
- ◆準優勝 Yーバックハイスクール(最終章)
- ◆第3位 マンチエスター横浜銀河系軍団
- ◆第4位 バナナジュース'09
- ◆第5位 海人
- ◆最優秀選手賞 濱辺寛人(W.F.N)



優勝した「W.F.N」のみなさん

2号広告

6,000円

6,000円